



SHOFU

BUSINESS  
REPORT

# 第132期 事業報告書

(平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

## 株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第132期（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申し上げます。

平成16年6月

取締役社長 太田勝也

## 営業の概況

### （1）営業の経過及び成果

当期の我が国経済は、製造業を中心とした輸出や設備投資に回復の兆しが見えはじめましたものの、デフレ基調を払拭するまでには至らず、景気回復の確かな足取りが確認できないまま推移いたしました。

当歯科業界におきましては、こうした不安定な経済環境の影響を受けるとともに、期後半より医療費の本人3割負担の影響が顕著に現われ、ますます厳しい経営環境下にありました。

このような厳しい業界を取り巻く経営環境のなかにおいて、当社は、新製品開発に注力するとともに、品質競争力、価格競争力、マーケティング力を高めることにより、さらなる収益力や成長力を持続しうる企業体質づくりに努めてまいりました。

また、生産体制のより一層の合理化及びフレキシブルな生産体制の確立を可能とする期待の新生産システムの構築を進めてまいりま

した。

一方、海外におきましては、中国での生産・販売拠点確保に向けた準備を進めております。

さらに、本社・工場部門に続き、昨年6月には支社及び各営業所を含めた、松風全社において、環境管理システムISO14001を認証取得いたしました。

営業面におきましては、操作性と審美性を重視した歯科用常温重合レジン「プロビナイス」、シンプルな操作方法で自然観あふれる色調が再現でき、高い強度を有するハイブリッドタイプ前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」や歯科専用カスタマイズした歯科用デジタルカメラ「アイススペシャル」等を新たに市場投入いたしました。

こうした果敢な挑戦にもかかわらず、医療費の本人3割負担の影響を避けられず、国内売上高は、109億59百万円と前期に比べ、1億51百万円（1.4%）減少いたしました。

一方、輸出につきましては、欧州地域では最高級人工歯「ベラシア」、アジア地域では研削材の販売に注力する等、グローバル化を積極的に推し進めてまいりました結果、欧州地域における円安の影響もあり、海外売上高は17億4百万円と前期に比べ1億円(63%)増加いたしました。

国内・海外を合わせた当期の売上高合計は、海外での売上げ増加にもかかわらず、国内歯科市場の低迷により、126億64百万円と前期に比べ、50百万円(04%)減少いたしました。

損益状況につきましては、国内売上げの減少により、営業利益は、7億9百万円と前期に比べ、1億5百万円(130%)の減少となりました。

経常利益につきましては、前期に比べ受取配当金の増加や金型費用の減少という増益要因がありましたものの、営業利益の減少により、6億69百万円と前期に比べ51百万円(72%)の減少となりました。

当期純利益は、前期にあった保有株式の減損処理が発生しなかったこともあり、4億45百万円と前期に比べ、2億23百万円(1009%)の大幅な増益となりました。

なお、当期の株主配当金は、1株につき10円(中間配当金を加えまして1株につき

年18円)とさせていただきます。

また、当社株式の流動性を高めるとともに、株主各位への利益還元を図るべく、当社株式1株につき15株の割合をもって、平成16年3月31日を基準日とする株式分割を5月20日付で実施することを決議いたしました。

## (2) 品種別営業の状況

化工品類は、「プロビナイス」「セラマージュ」の市場投入により増加いたしました。人工歯類、セメント類等は、医療費の本人3割負担の影響に加え、国内の厳しい競争の中で売上げが減少いたしました。

その結果、売上げ全体としては前期に比べ減少いたしました。

## (3) 設備投資及び資金調達状況

当期中に実施いたしました設備投資は、2億36百万円であります。その主なものは、新生産システムのソフトウェア、機械装置、金型等の取得等であります。

これらの設備投資に必要な資金は、すべて自己資金で賄いました。

#### (4) 営業の成績及び財産の状況の推移

区 分	期 別	第129期	第130期	第131期	第132期(当期)
		平成12年4月1日から 平成13年3月31日まで	平成13年4月1日から 平成14年3月31日まで	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで	平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで
売 上 高(千円)		12 599 456	12 415 737	12 714 711	12 664 296
経 常 利 益(千円)		837 741	750 444	721 148	669 357
当 期 純 利 益(千円)		387 429	294 519	221 931	445 918
1株当たり当期純利益		36円6銭	27円42銭	20円77銭	38円76銭
総 資 産(千円)		20 725 531	20 043 710	19 852 016	20 264 681
純 資 産(千円)		15 021 782	15 074 389	14 975 648	15 747 246

(注) 第132期(当期)から、「商法施行規則の一部を改正する省令(平成15年2月28日法務省令第7号)」による改正後の商法施行規則の規定に基づいて計算書類を作成しております。このため、従来の「当期利益」、「1株当たり当期利益」は、それぞれ「当期純利益」、「1株当たり当期純利益」として表示しております。

1株当たり当期純利益については以下のとおりであります。

第130期から自己株式を資本に対する控除項目としており、また、1株当たり当期純利益は発行済株式総数から自己株式数を控除して計算しております。

第131期から1株当たり当期純利益の算定にあたっては、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

#### (5) 会社が対処すべき課題

今後の経済情勢につきましては、緩やかな景気回復の動きにより明るさも見え始めてまいりましたものの、当面は一進一退の状況が続くものと思われまます。

当業界におきましても、こうした不透明な経済状況の中で、医療保険制度の改定に伴う医療費の本人3割負担等の影響が当面は続くものと予想され、ますます厳しい状況になるものと思われまます。

このような状況の下で当社は、さらなる新製品開発に注力するとともに、既存の主力製品の販売を強化する一方、アジア地域での生産拠点を見直すことにより、工場の再編成を実施してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 会社の概況（平成16年3月31日現在）

### （１）主要な事業内容

当社は、歯科材料及び歯科用機器の製造・販売を主な事業としており、主要製品は次のとおりであります。

品 種 別	主 要 製 品
人 工 歯 類	陶歯、歯科用陶材、硬質レジン歯
研 削 材 類	歯科用研削材、歯科用研磨材
金 属 類	歯科用金属
化 工 品 類	歯科用合成樹脂、歯科用印象材、歯科用ワックス
セメント類他	歯科用セメント、歯科用石膏、歯科用耐火埋没材
機械器具その他	歯科用機器、歯内療法用器具、歯科用矯正材料、変色歯漂白剤、感染予防製品

### （２）従業員の状況

区 分	従業員数（名）	前期末比増減	平均年齢（歳）	平均勤続年数（年）
男	319	3名減	43.24	19.78
女	98	5名減	41.93	21.55
計	417	8名減	42.93	20.19

（注）上記の従業員数には、使用人兼務取締役（5名）、シンガポール分室（8名）、上海代表処（1名）、北京代表処（3名）、嘱託（2名）、臨時従業員（49名）、出向者（4名）は含んでおりません。

### （３）主要な借入先

借 入 先	借入額(百万円)	借入先が所有する当社の株式	
		持株数(千株)	議決権比率(%)
株式会社 京 都 銀 行	500	510	4.93
株式会社 三井住友銀行	280	203	1.96

## 株式の状況（平成16年3月31日現在）

- (1) 会社が発行する株式の総数 22 000 000株
- (2) 発行済株式総数 10 742 726株
- (注) 平成16年3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主の所有株式数を、1株につき15株の割合をもって分割し、平成16年5月20日に5,371,363株を新たに発行いたしました。
- (3) 議決権総数 10 354個
- (4) 株主数 1 677名(前期末比193名減)
- (5) 大株主

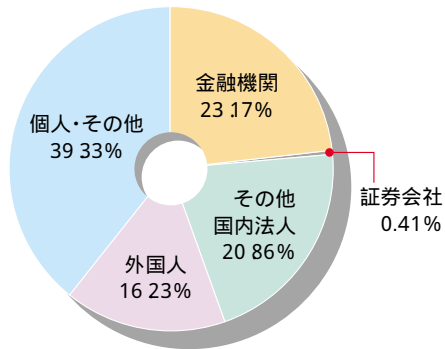
株 主 名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数(千株)	議決権比率(%)	持株数(千株)	議決権比率(%)
モルガン・スタンレー アンド カンパニー インク	741	7.15	-	-
株式会社 京都銀行	510	4.93	287	0.08
日本生命保険相互会社	478	4.62	-	-
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン	437	4.22	-	-
株式会社 滋賀銀行	401	3.87	491	0.18
松 風 慎 一	386	3.73	-	-
松 風 定 二	311	3.00	-	-
松 風 社 員 持 株 会	307	2.97	-	-
住友信託銀行株式会社	243	2.35	177	0.01
日新火災海上保険株式会社	226	2.18	50	0.03

## (6) 自己株式の取得、処分等及び保有

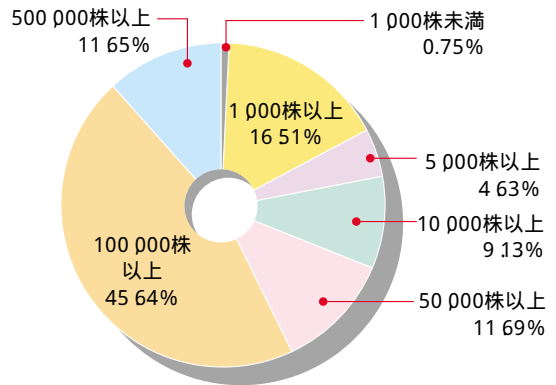
1. 取得株式  
普通株式 10 518株  
取得価額の総額 9 851 766円
2. 処分株式  
普通株式 1 849株  
処分価額の総額 1 577 051円
3. 失効手続をした株式  
該当事項はありません。
4. 決算期における保有株式  
普通株式 179 699株

## (7) 株式の分布

所有者別分布状況



所有株数別分布状況



# 貸借対照表（平成16年3月31日現在）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>（資産の部）</b>		<b>（負債の部）</b>	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	4 388 425	支払手形	187 834
受取手形	1 072 487	買掛金	412 665
売掛金	1 671 882	短期借入金	1 050 000
有価証券	100 002	未払金	219 679
商品	1 077 415	未払費用	642 397
製品	405 809	未払法人税等	352 000
原材料	94 051	未払消費税等	43 160
仕掛品	558 739	前受り金	1 273
貯蔵品	273 885	預り金	19 759
前払費用	7 362	前受収益	39 959
繰延税金資産	66 561	設備建設関係支払手形	15 285
その他の流動資産	356 364	その他の流動負債	28
流動資産合計	201 839	流動負債合計	2 984 043
流動負債引当金	10 274 827		
差引流動資産合計	216 300		
10 058 527		固定負債	
固定資産		退職給付引当金	440 711
有形固定資産		役員退職慰労引当金	643 150
建物	1 826 472	預り保証金	374 560
構築物	152 880	その他の固定負債	74 970
機械・装置	332 871	固定負債合計	1 533 391
車両・運搬具	1 918		
工具・器具備品	211 883	負債合計	4 517 435
土地	180 917		
建設仮勘定	78 883	（資本の部）	
有形固定資産合計	2 785 826	資本金	4 474 646
無形固定資産		資本剰余金	
営業権	1 082	資本準備金	4 576 703
ソフトウェア	108 795	その他資本剰余金	
電話加入権	6 214	自己株式処分差益	268
無形固定資産合計	116 092	その他資本剰余金合計	268
投資その他の資産		資本剰余金合計	4 576 972
投資有価証券	4 606 098	利益剰余金	
関係会社株式	1 083 840	利益準備金	1 118 661
出資	175 552	任意積立金	
長期貸付金	18 461	配当準備金	260 000
従業員長期貸付金	712	固定資産圧縮積立金	15 340
関係会社長期貸付金	286 687	特別償却積立金	4 039
破産債権	5 303	別途積立金	740 000
長期前払費用	5 929	任意積立金計	1 019 380
繰延税金資産	423 504	当期未処分利益	4 133 986
差入保証金	185 953	利益剰余金合計	6 272 028
役員退職年金掛金	237 964		
長期性預金	300 000	その他有価証券評価差額金	552 877
その他の投資	8 411		
投資その他の資産計	7 338 419	自己株式	129 278
貸倒引当金	34 183		
差引投資その他の資産合計	7 304 235	資本合計	15 747 246
10 206 154		負債・資本合計	20 264 681
固定資産合計	10 206 154		
資産合計	20 264 681		



# 損益計算書（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	
売 上 高		12 664 296
売 上 原 価		6 872 698
売 上 総 利 益		5 791 598
販売費及び一般管理費		5 082 245
営 業 利 益		709 353
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	10 172	
有 価 証 券 利 息	11 784	
受 取 配 当 金	78 606	
会 費 収 入	68 356	
受 取 賃 借 料	50 833	
保 険 収 入	15 545	
雑 収 入	56 560	291 858
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	20 418	
売 上 割 引	102 578	
当 社 主 催 会 費 用	122 010	
賃 貸 資 産 関 連 費 用	58 805	
為 替 差 損	15 075	
雑 損 失	12 966	331 854
経 常 利 益		669 357
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	31 341	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	5 331	
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金 戻 入 益	488	37 161
税 引 前 当 期 純 利 益		706 518
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	465 365	
法 人 税 等 調 整 額	204 765	260 600
当 期 純 利 益		445 918
前 期 繰 越 利 益		3 772 610
中 間 配 当 額		84 542
当 期 未 処 分 利 益		4 133 986

## 重要な会計方針

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

- (1) 満期保有目的の債券.....償却原価法（定額法）
- (2) 子会社株式及び関連会社株式.....移動平均法による原価法
- (3) その他有価証券  
時価のあるもの.....期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）  
時価のないもの.....移動平均法による原価法

### 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商 品	} 先入先出法による原価法
製 品	
原 材 料	
仕 掛 品	
貯 蔵 品	

### 3. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産.....定率法
- (2) 無形固定資産.....定額法  
但し、ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

### 4. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金  
売上債権、貸付金等の債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。  
会計基準変更時差異(1,796,402千円)については、7年による按分額を費用処理しております。  
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から費用処理することとしております。
- (3) 役員退職慰勞引当金  
役員の退職慰勞金の支出に備えるため、規程に基づく期末要支給額全額を引当計上しております。

### 5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

### 6. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

### 7. その他の重要な会計方針

当期より、改正後の「商法施行規則」(平成15年9月22日法務省令第68号)を適用しております。なお、「商法施行規則」第197条第1項の規定を適用し、貸借対照表、損益計算書の用語及び様式の一部について、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)に基づいて作成しております。

(貸借対照表注記)

- 1.有形固定資産の減価償却累計額 6 019 448千円
- 2.関係会社に対する金銭債権・債務

短期金銭債権	228 747千円
短期金銭債務	149 648千円
- 3.貸借対照表に計上した固定資産のほか、電子計算機及び周辺機器並びに営業用車両等につきましては、リース契約により使用しております。
- 4.役員退職慰労引当金は、商法施行規則第43条に規定する引当金に該当いたします。
- 5.商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額は552 877千円であります。

(損益計算書注記)

- 1.関係会社との取引高

売 上 高	937 861千円
仕 入 高	1 729 098千円
営業取引以外の取引高	225 001千円
- 2.販売費及び一般管理費に含まれている研究開発費は989 608千円であります。
- 3.1株当たり当期純利益 38円76銭

追加情報

当社は平成16年2月18日開催の取締役会において、株式分割による新株式の発行を行う旨の決議をしております。

1.株式分割の概要

平成16年5月20日付をもって普通株式1株を15株に分割する。

(1)分割により増加する株式数

普通株式 5 371千株

(2)分割方法

平成16年3月31日最終の株式名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主の所有株式数を、1株につき15株の割合をもって分割する。ただし、分割の結果生ずる1株未満の端数株式は、これを一括売却または買受けし、その処分代金を端数の生じた株主に対し、その端数に応じて分配する。

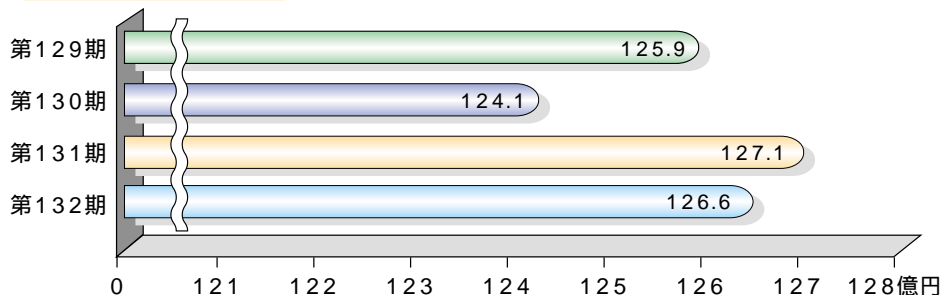
2.配当起算日 平成16年4月1日

## 利 益 処 分

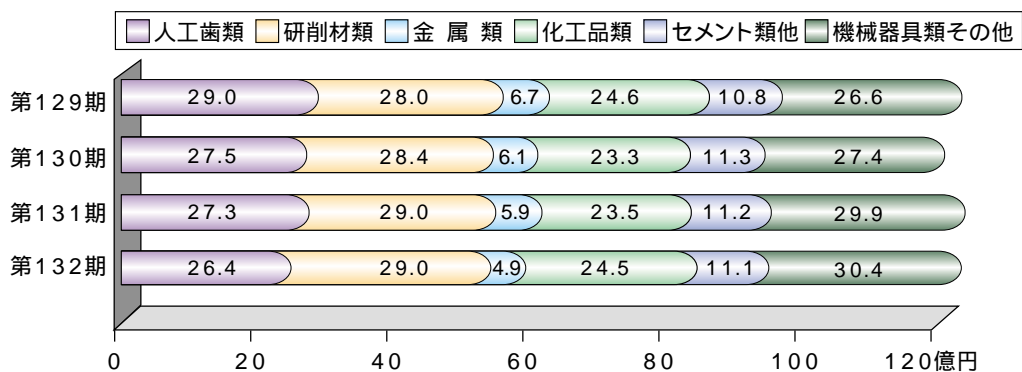
当期未処分利益		4,133,986,615円
任意積立金取崩額		2,197,767円
固定資産圧縮積立金	865,715円	
特別償却準備金	1,332,052円	
合                    計		4,136,184,382円
これを次のとおり処分いたします。		
利益処分額		141,895,270円
株主配当金	105,630,270円	
(普通配当1株につき10円)		
役員賞与金		36,265,000円
(うち監査役賞与金 2,500,000円)		
次期繰越利益		3,994,289,112円

(注) 平成15年9月30日現在の株主に対し平成15年12月9日に84,542,176円(1株につき8円)の中間配当を実施いたしました。

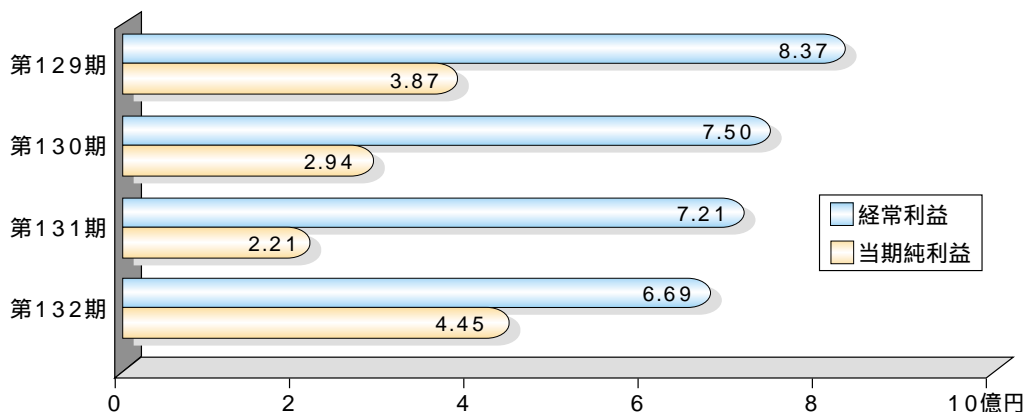
## 売上高の推移(単体)



## 品種別売上高の推移(単体)



## 経常利益・当期純利益の推移(単体)



(連結)貸借対照表(平成16年3月31日現在)

(単位:千円)

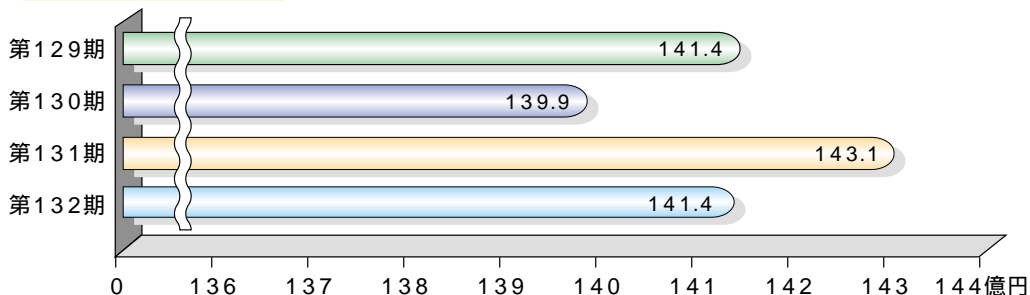
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	5 743 217	支払手形及び買掛金	577 357
受取手形及び売掛金	2 898 505	短期借入金	1 075 000
有価証券	100 002	未払法人税等	449 366
棚卸資産	2 976 376	その他	1 174 720
繰延税金資産	435 841	流動負債合計	3 276 444
その他	324 521		
貸倒引当金	219 858	固定負債	
流動資産合計	12 258 605	退職給付引当金	504 423
		役員退職慰労引当金	652 460
固定資産		その他	530 741
有形固定資産		固定負債合計	1 687 624
建物及び構築物	2 446 815	負債合計	4 964 069
機械装置及び運搬具	496 815	(少数株主持分)	
土地	547 250	少数株主持分	140 069
建設仮勘定	78 883	(資本の部)	
その他	319 370	資本金	4 474 646
有形固定資産合計	3 889 135	資本剰余金	4 576 972
		利益剰余金	7 725 268
無形固定資産	121 825	その他有価証券評価差額金	552 877
		為替換算調整勘定	163 316
投資その他の資産		自己株式	129 278
投資有価証券	4 647 510	資本合計	17 037 170
繰延税金資産	277 620	負債、少数株主持分及び資本合計	22 141 308
その他	963 085		
貸倒引当金	16 474		
投資その他の資産合計	5 871 741		
固定資産合計	9 882 702		
資産合計	22 141 308		

(連結) 損益計算書 (平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)

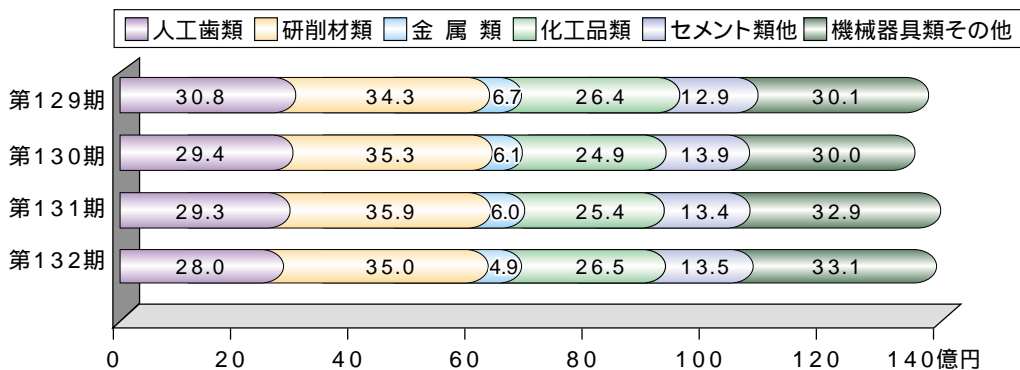
(単位: 千円)

科 目	金 額	
売 上 高		14,141,143
売 上 原 価		6,834,046
売 上 総 利 益		7,307,097
販売費及び一般管理費		6,162,936
営 業 利 益		1,144,160
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	25,841	
受 取 配 当 金	21,988	
会 費 収 入	71,894	
為 替 差 益	21,351	
雑 収 入	69,065	210,142
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	21,360	
売 上 割 引	102,578	
当 社 主 催 会 費 用	129,032	
質 貸 資 産 関 連 費 用	29,648	
雑 損 失	26,954	309,574
経 常 利 益		1,044,728
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	31,341	
役員退職慰労引当金戻入益	488	
投資有価証券売却益	5,331	37,161
税金等調整前当期純利益		1,081,890
法人税、住民税及び事業税	627,616	
法人税等調整額	207,390	420,225
少数株主利益		28,991
当 期 純 利 益		632,673

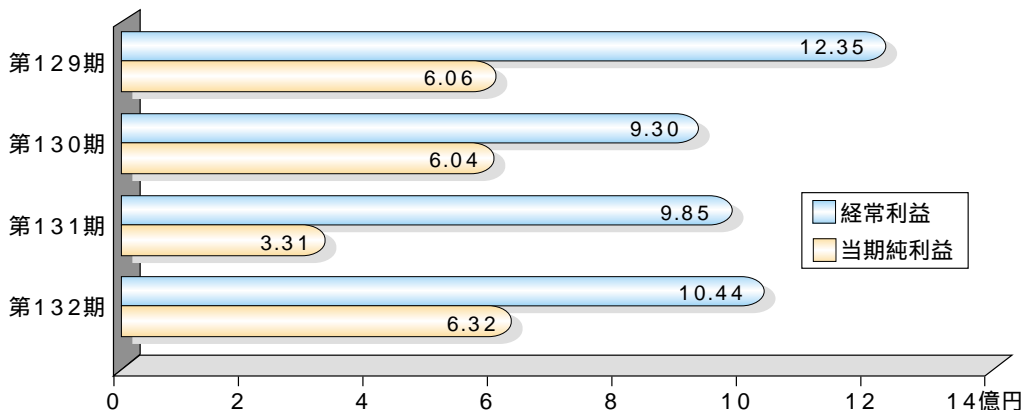
## 売上高の推移(連結)



## 品種別売上高の推移(連結)



## 経常利益・当期純利益の推移(連結)





# トピックス

## 新製品

### 「セラマージュ」

本年2月より、歯科医の先生方にもご好評いただいております前装冠硬質レジン「ソリデックス」をさらに進化させた、ハイブリッドタイプ前臼歯対応歯冠用硬質レジン「セラマージュ」を発売いたしました。

本製品は、天然歯と同様の光透過性を有し、自然観あふれる色調が再現できます。また、臼歯部での使用に十分耐えられる強度設計がなされています。



### 「アイスペシャル」

本年3月より、歯科用デジタルカメラ「アイスペシャル」を発売いたしました。

本製品は、コニカミノルタ株式会社の



「DiMAGE AI」を歯科専用カスタマイズした歯科用デジタルカメラです。

当社独自の露光制御システムによるオートフォーカス、オート調光の完全オート撮影を実現し、安定した画像が容易に撮影できます。

従来のリングフラッシュ照明による撮影と比べて、フラッシュ光の鏡面反射による「テカリ」が少なく、広範囲な撮影に対応できるカメラです。

## 株主様ご優待のご案内

当社では、日頃の株主のみなさまのご愛顧にお応えするため、株主様ご優待を実施いたします。平成16年3月31日現在当社株式をご所有のすべての株主様に、下記

の当社取扱製品を特別価格にて販売いたします。ご購入の際には、次頁申込みハガキに必要事項をご記入のうえ、お切り取りいただき、お申し込みください。

### 株主様ご優待対象商品

#### A. 入れ歯洗淨剤「ピカ」

優待価格 3,024円(定価:4,410円)

株主お1人様に対し2箱(6個入り/箱)まで

入れ歯の汚れの主体となるカンジダ菌を、真菌溶解酵素により溶解除去するとともに、入れ歯装着による疾病を予防し、快適な口腔環境を保持できる新しいタイプの入れ歯洗淨剤です。



#### B. 薬用液体ハミガキ「ハピカエース」

優待価格 3,024円(定価:5,040円)

株主お1人様に対し4箱(6個入り/箱)まで

歯周病や歯肉炎並びに虫歯の予防に効果がある薬用液体ハミガキです。



C. 家庭用歯垢除去器具「インターブラーク  
I P - 300」専用交換ブラシヘッド  
優待価格 1,575円（定価：3,150円）  
株主お1人様に対し3本まで

詳しくは、同封のパフレットをご参照ください。

「インターブラーク」専用のブラシヘッドです。

本ブラシヘッドは、以前に、当社の株主優待制度により、家庭用歯垢除去器具「インターブラークI P - 300」をお買い求めいただいた株主様が、ブラシヘッドの交換のためにお買い求めいただくものです。

（切取線）

## 株主様ご優待 お申込書

住 所	〒
名 前	ふりがな 様
電話番号	( ) -
注 文 数	A. 入れ歯洗浄剤「ピカ」 箱
	B. 薬用液体ハミガキ「ハピカエース」 箱
	C. 「インターブラーク」専用交換ブラシヘッド 本

お申し込みいただいた株主様には、宅配便又は郵便小包にて商品を配達いたします。商品に請求書及び郵便振替払込通知書を同封いたしますので、最寄りの郵便局にてお代金をお支払いください。

お申し込み締切日 平成16年8月31日(火)

（切取線）

## お問い合わせ

- (1) 本制度に関するお問い合わせは、**フリーダイヤル0120-981914**(通話料不要)株式会社 松風 総務課までお願いします。
- (2) 営業時間は午前 8 時30分から午後 5 時までとなっております。
- (3) 土、日、祝日は誠に勝手ながら休ませていただきます。

## ご注意

- (1) 集計の関係上、お申し込み後お手元に商品をお届けできるのは約 2 週間後となります。
- (2) 優待期間終了後のお取扱いにつきましては、左記フリーダイヤルで直接当社にお問い合わせください。
- (3) 本制度のご利用によるお買い上げ商品につきましては、1 週間を経過した後は、お取り替え、ご返品はお受けいたしかねますので、ご了承ください。

( 切取線 )

郵便はがき

605-8790

105

料金受取人私

山 認  
承 局

67

差出有効期間  
平成16年 8月  
31日まで

( 受取人 )

京都市東山区福稻上高松町11番地

株式会社 松風

総 務 課 行



( 切取線 )

取締役名誉会長	松	風	嘉	定
取締役会長	澤	田	正	昭
取締役社長	太	田	勝	也
専務取締役	橋	本		孝
常務取締役	脇	野	喜	和
常務取締役	梶		浩	行
常務取締役	白	波	瀨	文
取締役	関		敏	明
取締役	西	野	賢	貴
取締役	坂	本	壽	秀
取締役	西	田	喜	直
取締役	根	來	紀	行
常勤監査役	河	合	正	勝
監査役	信	本		暹
監査役	西	田	憲	司
監査役	三	宅		徹

は代表取締役であります。

取締役 松風嘉定氏は、平成16年4月1日  
逝去いたしました。

## 会社の概要

社 名 株式会社 松 風  
( SHOFU INC. )

事 業 内 容 歯科材料及び歯科用機器の製造・販売

設立年月日 大正11年5月15日

資 本 金 4,474,646,614円

本社・工場 京都市東山区福稲上高松町11番地  
〒605-0983 TEL( 075 )61-1112(代)

支 社 東 京 支 社 東京都文京区

営 業 所 札幌営業所 札幌市中央区

仙台営業所 仙台市宮城野区

名古屋営業所 名古屋市名東区

大阪営業所 大阪市中央区

福岡営業所 福岡市博多区

インターネット ホームページ URL <http://www.shofu.co.jp>

## 株主メモ

決 算 期	3月31日
株主配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
名 義 書 換 代 理 人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵 便 物 送 付 先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電 話 照 会 先	
(住所変更等用紙のご請求)	0120-175-417
(その他のご照会)	0120-176-417
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>
同 取 次 所	住友信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 の 方 法	日本経済新聞に掲載する。ただし、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第16条第3項に定める貸借対照表および損益計算書に係る情報は、 <a href="http://www.shofu.co.jp">http://www.shofu.co.jp</a> において提供する。
上 場 証 券 取 引 所	大阪証券取引所(市場第二部)



本冊子は、地球環境に優しい再生紙及び大豆インクを使用いたしております